

公益社団法人 日本地下水学会
2024 年度 事業報告書

本学会における事業は以下のように分類されている。

- 公益事業-1 [公1]：地下水に関する学術結果等を収集、編集、公表する事業
公益事業-2 [公2]：地下水に関する講習会、シンポジウム、見学会等を開催する事業
公益事業-3 [公3]：地下水に関する特定テーマの技術開発、研究等を行う事業
公益事業-4 [公4]：地下水に関する相談事業
その他 [他1]：表彰事業
共通事業 [共通]：共通事業

それぞれの項目毎に事業報告を記す。

[公1] 地下水に関する学術結果等を収集、編集、公表する事業

1. 会誌編集事業

- 1 会誌 66巻2~4号の編集作業を行い、発行した。
論説1件、論文3件、地下水を語る1件、訪問記3件のほか、「地下水トレーサー」に関する誌面講座4件を、さらには技術報告2件、資料2件で構成される特集「地中熱利用システムの技術開発動向と市場展望」を含み発行した。
会誌66巻は総ページ数364ページとなった。
- 2 会誌 67巻1号の編集作業を行い、発行した。
「地下水トレーサー」に関する誌面講座1件、訪問記1件のほか、論説1件、技術報告2件、資料1件で構成される特集「地域地下水情報データベースの拡充に向けて」を含み発行した。
- 3 学会誌のインデックス化を進めるため、2023年度に実施したScopusへの登録に続き、Web of Scienceへの登録申請を行った。
- 4 会誌 67巻1号よりCCライセンスの導入を行った。これにより、ゴールドオープンアクセス（ゴールドOA）状態となり、学会誌のオープンアクセス化を完了した。
- 5 Web投稿・審査システムを円滑化し、今後の会誌編集・発行を滞りなく進めていくため、4のCCライセンス導入とともに、これに関する投稿規程の改定、投稿書式の整備、Editorial Managerにおける設定変更などの対応を行った。

2. 定期講演会等の主催

- 1 (公社)日本地下水学会春季講演会の開催
日時：2024年5月25日(土)
場所：日本大学 文理学部
(現地とオンラインのハイブリッド方式にて開催)
参加者数等：講演件数36件、参加者数157名
- 2 第29回 地下水・土壤汚染とその防止対策に関する研究集会
日時：2024年6月13日(木)～14日(金)
場所：山形テルサ
主催：(公社)日本地下水学会、(公社)日本水環境学会、(一社)廃棄物資源循環学会
(公社)地盤工学会、(一社)土壤環境センター
参加者数等：講演件数111件、参加者数433名
- 3 (公社)日本地下水学会秋季講演会の開催
日時：2024年10月17日(木)～19日(土)
場所：アオーレ長岡
(現地とオンラインのハイブリッド方式にて開催)
参加者数等：講演件数53件、参加者数179名

3. 講演会等の共催、後援、協賛

- 1 (公社)日本河川協会日本水大賞委員会主催：第27回日本水大賞、後援
- 2 (公社)地盤工学会主催：「地下水調査に用いる井戸理論式の解説及び実務適用事例講

- 習会」、2024年6月24日、後援
- 3 (公社) 地盤工学会主催：第59回地盤工学研究発表会におけるダイバーシティ関連行事、2024年7月23日、後援
- 4 (公社) 産経新聞社、(一社) 土壌環境センター主催：地盤技術フォーラム2024、2024年9月18～20日、協賛
- 5 (一社) 日本応用地質学会 応用地質学教育普及委員会主催：日本応用地質学会 令和6年度 技術者倫理講習会、2024年10月1日、後援
- 6 (一社) 全国さく井協会主催：「いい井戸の日 2024 in 中央」、2024年11月7日、協賛
- 7 (一社) 地下水技術協会主催：技術講演会 地層処分と地下水、2024年11月11日、共催
- 8 総合地球環境学研究所主催：地球人間システムの共創プログラム Special Seminar、2024年11月11日、共催
- 9 石油技術協会主催：令和6年度秋季講演会、2024年11月12日、協賛
- 10 (公社) 地盤工学会関西支部主催：Kansai Geo-Symposium 2024-地下水地盤環境・防災・計測技術に関するシンポジウム、2024年11月29日、協賛
- 11 (一社) 岩の力学連合会主催：第16回岩の力学国内シンポジウム、2025年1月14～16日、協賛
- 12 再生可能エネルギー協議会主催：第19回再生可能エネルギーフォーラム、2025年1月20～28日、協賛
- 13 再生可能エネルギー協議会主催：第19回再生可能エネルギー世界展示会、2025年1月29～31日、協賛
- 14 NPO 法人地中熱&地下水資源活用 NET 主催：第13回トーケセッション「地中熱利用の最前線!」～地中熱利用の現状と活用事例および今後の展望について～、2025年2月9日、共催

4. 出版事業

- 1 書籍「地下水の事典」(朝倉書店)を出版した。

[公2] 地下水に関する講習会、シンポジウム、見学会等を開催する事業

1. 講習会事業

- 1 流域・地下水調査法講習会 (66名申込)
- 第1回 「流域と水循環」「帶水層」
日時：2024年8月31日（土）9:00～12:00
場所：オンラインにて開催
参加者数：50名（運営8名含む）
- 第2回 「地下水流动」「井戸と揚水」
日時：2024年9月28日（土）9:00～12:00
場所：オンラインにて開催
参加者数：38名（運営8名含む）
- 第3回 「地下水開発のための現地調査の流れ」
日時：2024年10月12日（土）9:00～10:30
場所：オンラインにて開催
参加者数：32名（運営7名含む）
- 第4回 「地下水障害」
日時：2024年10月26日（土）9:00～10:30
場所：オンラインにて開催
参加者数：33名（運営5名含む）

2. シンポジウム・セミナー開催事業

- 1 オンラインセミナー「地下水のきほん」
登録者数：176名
第1回「目に見えない水資源・地下水を見る化する方法」

- 日時：2024年11月29日（金）18:00～18:45
参加者数：159名
第2回「能登半島地震後の断水時の井戸水利用について～七尾市能登島を例に～」
日時：2025年1月31日（金）18:00～18:45
参加者数：69名
- 2 論文解説セミナー
第2回「3D modeling of Tsunami-induced seawater intrusion and aquifer recovery in Niijima Island, Japan, under the future scenario」
日時：2024年4月18日（木）18:30～19:45
場所：オンラインにて開催
参加者数：（申込者：16名、参加者13名）
第3回「流域スケールにおける反応性窒素移動過程のモデル化と実流域への適用性検討」
日時：2024年11月7日（木）18:30～19:45
場所：オンラインにて開催
参加者数：（申込者：38名、参加者23名）

3. 見学会の開催

- 1 湧水見学会
日本地下水学会市民コミュニケーション委員会主催
日時：2024年10月5日（土）
場所：長野県松本市
参加者数：24名

4. 地下水に関する出前講演

- 1 自動車技術会関東支部 涌き水巡り
日時：2024年5月15日（水）
場所：東京都 目黒不動尊周辺地区
- 2 一般社団法人科学技術と経済の会
日時：2025年3月21日（金）
場所：科学技術と経済の会 会議室

[公3] 地下水に関する特定テーマの技術開発、研究等を行う事業

1. 研究グループ活動

- 1 「地下水学の最先端 (state of the art) および典型的 (classic) 学術・技術の調査取り纏め調査・研究グループ」において、朝倉書店より「地下水の事典」を2024年9月に刊行した。
- 2 「地域地下水情報データベース」において、「地域地下水情報データベースの拡充に関する調査・研究グループ」の成果を踏まえ、更新するデータの整理統合を行った。文献のキーワード等による条件検索や掲載データのダウンロード機能を新たに付与したデータベースに刷新した。
- 3 「現場透水試験法の海外技術の普及活動に関する研究グループ」において、Butler著『The Design, Performance, and Analysis of Slug Tests』(2nd Ed, CRC Press, 2020)の訳本出版に向けた最終原稿のとりまとめおよび出版社との調整を行った。
- 4 「国土数値情報及び先端情報処理技術の高度利用に関する調査・研究グループ」について活動を開始し、地下水に係る国土数値情報の集約と活用、機械学習などの情報処理技術についてのサブグループに分けて活動を開始した。
- 5 「令和6年能登半島地震に関する調査・研究グループ」は、学会誌により委員の公募を経て、2024年5月より「地震が被災地の流域に与えた影響評価」および「地震被災地の断水およびその対処策の調査」に関するサブグループにより活動を開始した。2024年秋季講演会（長岡）では、能登半島地震セッションとして、8編の研究報告を行った。
- 6 「PFASによる地下水汚染への対応に関する調査・研究グループ」を2024年8月に立ち上げ、挙動・解析グループと汚染実態把握・調査・対策（分析を含む）グループに別

れ、活動を開始した。

2. 優れた若手研究者・技術者、研究グループ等の活動助成

- 1 地下水研究に携わる若手研究者・技術者が独創的な着想に基づいて主体的に行う研究を奨励する「2024年度 若手地下水研究助成」への応募4件に対して審査を行い、4件を選択した。
- 2 「2025年度 若手地下水研究助成」を公募した。

[公4] 地下水に関する相談事業

- 1 ホームページ「市民コミュニケーション委員会」上にて「地下水ブックガイド」等による情報発信を行った。
- 2 地下水に関する質問の受付と回答を行った（質問件数21件；2024/4/1～2025/3/31）。

[他1] 表彰事業

- 1 名誉会員1名を決定し表彰した。
- 2 学会功労賞7名を決定し表彰した。
- 3 永年会員功労賞8名を決定し表彰した。
- 4 2023年秋季講演会発表の若手優秀講演賞4名（口頭発表3名、ポスター発表1名）を表彰した。
- 5 2024年春季講演会発表の若手優秀講演賞2名（口頭発表1名、ポスター発表1名）を決定し表彰した。
- 6 2023年度若手地下水研究助成奨励賞1名を決定し表彰した。
- 7 2024年秋季講演会発表の若手優秀講演賞3名（口頭発表2名、ポスター発表1名）を決定した。

[共通] 共通事業

1. 会議等

- 1 2024年度定時代議員総会を、現地とオンラインのハイブリッド方式にて5月11日(土)に開催した。
- 2 理事会を2024年4月20日(土)、5月11日(土)、6月22日(土)、8月31日(土)、10月26日(土)、12月21日(土)、2025年2月15日(土)に現地とオンラインのハイブリッド方式にて開催した。
- 3 各常設委員会において会議を開催した（メール開催、オンライン開催を含む）。

2. 国内外関連団体交流

- 1 国際水文地質学会（International Association of Hydrogeologists；IAH）日本支部の事務局を当学会内におき、その事務業務の一部を行った。
- 2 日本地球惑星科学連合（Japan Geoscience Union；JpGU）の各種委員会に委員を派遣した。
- 3 日本地球惑星科学連合の代議員選挙において学会内の事務業務を行った。
- 4 Hydrological Research Letters誌運営委員会に委員を派遣した。
- 5 Hydrological Research Letters誌の編集委員会に編集幹事1名、編集委員2名を派遣した。
- 6 全米地下水協会（National Ground Water Association；NGWA）との協定を継続した。
- 7 春季講演会において石油技術協会との合同セッションを開催した。

3. 学会情報普及に関する活動

- 1 学会員を含む広く一般の方々を対象に、ホームページ上に学会および関連団体等の最新情報を掲示・更新した。
- 2 2024年度（2024年4月1日～2025年3月31日）のホームページ閲覧数は、約26万8千件であった。
- 3 希望する会員を対象にメールニュースを配信した。
- 4 英文ホームページを運用した。

- 5 SNS を活用して、学会情報・湧水に関する情報を発信した。
- 6 学会ドメインを活用した安全なホームページの運用管理に努めた。
- 7 グループウェアを導入し、委員会活動の DX 化を推進した。

4. 会計

- 1 公益目的事業毎の会計体系内で、収支相償、公益目的事業比率 50%以上の確保、遊休財産額の保有制限等の認定条件を維持するよう運営・管理した。
- 2 未納会費の徴収、経費の節減に取り組んだ。
- 3 特定費用準備資金等取扱規程に基づき以下の 2 科目に関して特定費用準備資金の積立てを行った。
 - ・若手助成金準備資金
 - ・70 周年事業準備資金
- 4 特定費用準備資金等取扱規程に基づき「地域地下水情報データベースホームページ拡充積立資金」に関して特定費用準備資金の取り崩しを行った。

5. 若手支援・男女共同参画に関する活動

- 1 若手交流会
 - 日時：2024 年 5 月 25 日（土）
 - 場所：日本大学文理学部
 - 参加者数：23 名
- 2 若手交流会
 - 日時：2024 年 10 月 17 日（木）
 - 場所：アオーレ長岡
 - 参加者数：39 名
- 3 講演会の会期中における子供の保育支援を計画・実施した。

6. 技術者継続教育に関する活動

- 1 ジオ・スクーリングネット、日本技術者教育認定機構（JABEE）等へ参加した。
- 2 ジオ・スクーリングネットのシステムを通じて、会員の CPD 登録対応を行った。

以上

2024 年度事業報告の附属明細書

2024 年度事業報告には、「公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律施行規則」第 28 条第 2 項に規定する附属明細書「事業活動の状況の概要のうち重要なものの」が存在しないので、作成していない。

2025 年 4 月 19 日

公益社団法人 日本地下水学会

貸借対照表（2024年度）

2025年03月31日 現在

(単位:円)

資産の部		負債・正味財産の部		
【流動資産の部】		11,239,603	【負債の部】	4,535,105
現金等	事務局	522	未払金	0
振替貯金	ゆうちょ銀行（社団法人口座）	4,764,404	預り金	427,705
普通預金	みずほ銀行（社団法人口座）	4,867,907	前受金	4,107,400
	みずほ銀行（小口口座）	710,171		
仮払金	行事委員会、市民コミ委員会	300,000		
未収金		0		
前払金	前払家賃(10月～2月分)	550,000		
	労働保険概算保険料	46,599		
【固定資産の部】		4,355,003	【正味財産の部】	11,059,501
特定資産	特定寄附金A（調査・研究委員会活動費） ：みずほ銀行（寄附金口座）	700,000	指定正味財産	981,000
	特定寄附金B（地下水学振興基金：若手研究者の研究進化） ：みずほ銀行（寄附金口座）	281,000	(うち特定寄附金)	(981,000)
	特定費用準備資金A（若手助成金準備資金） ：みずほ銀行（特費口座）	1,000,000	一般正味財産	10,078,501
	特定費用準備資金C（70周年事業準備資金） ：みずほ銀行（特費口座）	2,000,000	(うち特定費用準備資金)	(3,000,000)
その他の固定資産	敷金	300,000		
	什器備品	74,003		
資産合計		15,594,606	負債・正味財産合計	15,594,606

貸借対照表（前年度比較）

2025年03月31日 現在

(単位:円)

科目	当年度末	前年度末	増減
	2025/03/31	2024/03/31	
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	10,343,004	10,895,750	-552,746
現金手許有高	522	510	12
普通預金	10,342,482	10,895,240	-552,758
ゆうちょ銀行(社団法人口座)	4,764,404	8,050,037	-3,285,633
みずほ銀行(社団法人口座)	4,867,907	1,940,149	2,927,758
みずほ銀行(小口口座)	710,171	904,995	-194,824
みずほ銀行(寄附金口座)	0	59	-59
仮払金	300,000	300,000	0
行事委員会	100,000	100,000	0
市民コミュニケーション委員会	200,000	200,000	0
未収金	0	0	0
前払金	596,599	589,924	6,675
前払家賃	550,000	550,000	0
労働保険概算保険料	46,599	39,924	6,675
流動資産合計	11,239,603	11,785,674	-546,071
2. 固定資産			
特定資産	3,981,000	3,555,000	426,000
特定寄附金:みずほ銀行(寄附金口座)	981,000	1,155,000	-174,000
特定寄附金 A (調査・研究委員会活動費)	700,000	700,000	0
特定寄附金 B (地下水学振興基金)	281,000	455,000	-174,000
特定費用準備資金:みずほ銀行(特費口座)	3,000,000	2,400,000	600,000
特定費用準備資金A (若手助成金)	1,000,000	500,000	500,000
特定費用準備資金B (地域地下水情報DB)	0	900,000	-900,000
特定費用準備資金C (70周年事業)	2,000,000	1,000,000	1,000,000
その他の固定資産	374,003	344,281	29,722
敷金	300,000	300,000	0
什器備品	74,003	44,281	29,722
固定資産合計	4,355,003	3,899,281	455,722
資産合計	15,594,606	15,684,955	-90,349
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	0	0	0
預り金	427,705	186,727	240,978
編集委員会	235,400	0	235,400
行事委員会	169,000	156,000	13,000
その他	23,305	30,727	-7,422
前受金	4,107,400	3,883,200	224,200
前受会費	4,107,400	3,883,200	224,200
流動負債合計	4,535,105	4,069,927	465,178
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	4,535,105	4,069,927	465,178
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産	981,000	1,155,000	-174,000
特定寄附金	981,000	1,155,000	-174,000
その他	0	0	0
2. 一般正味財産	10,078,501	10,460,028	-381,527
特定費用準備資金	3,000,000	2,400,000	600,000
その他	7,078,501	8,060,028	-981,527
正味財産合計	11,059,501	11,615,028	-555,527
負債および正味財産合計	15,594,606	15,684,955	-90,349

貸借対照表 内訳表 (2024年度)

2025年03月31日 現在

(単位:円)

科目	公益目的 事業会計	収益事業 等会計	法人会計	合計
I 資産の部				
1. 流動資産				
現金預金	6,205,489	0	4,137,515	10,343,004
現金手許有高	0	0	522	522
普通預金	6,205,489	0	4,136,993	10,342,482
ゆうちょ銀行(社団法人口座)	2,858,642	0	1,905,762	4,764,404
みずほ銀行(社団法人口座)	2,920,744	0	1,947,163	4,867,907
みずほ銀行(小口口座)	426,103	0	284,068	710,171
仮払金	300,000	0	0	300,000
行事委員会	100,000	0	0	100,000
市民コミュニケーション委員会	200,000	0	0	200,000
未収金	0	0	0	0
前払金	0	0	596,599	596,599
前払家賃	0	0	550,000	550,000
労働保険概算保険料	0	0	46,599	46,599
流動資産合計	6,505,489	0	4,734,114	11,239,603
2. 固定資産				
特定資産	3,981,000	0	0	3,981,000
特定寄附金:みずほ銀行(寄附金口座)	981,000	0	0	981,000
特定寄附金A(調査・研究委員会活動費)	700,000	0	0	700,000
特定寄附金B(地下水学振興基金)	281,000	0	0	281,000
特定費用準備資金:みずほ銀行(特費口座)	3,000,000	0	0	3,000,000
特定費用準備資金A(若手助成金)	1,000,000	0	0	1,000,000
特定費用準備資金C(70周年事業)	2,000,000	0	0	2,000,000
その他の固定資産	224,402	0	149,601	374,003
敷金	180,000	0	120,000	300,000
什器備品	44,402	0	29,601	74,003
固定資産合計	4,205,402	0	149,601	4,355,003
資産合計	10,710,891	0	4,883,715	15,594,606
II 負債の部				
1. 流動負債				
未払金	0	0	0	0
預り金	404,400	0	23,305	427,705
編集委員会(学会誌62-2超過頁・カラー印刷代)	235,400	0	0	235,400
行事委員会(春季講演会参加費)	169,000	0	0	169,000
その他(労働保険料、所得税源泉徴収税)	0	0	23,305	23,305
前受金	2,053,700	0	2,053,700	4,107,400
前受会費	2,053,700	0	2,053,700	4,107,400
流動負債合計	2,458,100	0	2,077,005	4,535,105
2. 固定負債				
固定負債合計	0	0	0	0
負債合計	2,458,100	0	2,077,005	4,535,105
III 正味財産の部				
1. 指定正味財産	981,000	0	0	981,000
特定寄附金	981,000	0	0	981,000
その他	0	0	0	0
2. 一般正味財産	7,271,791	0	2,806,710	10,078,501
特定費用準備資金	3,000,000	0	0	3,000,000
その他	4,271,791	0	2,806,710	7,078,501
正味財産合計	8,252,791	0	2,806,710	11,059,501
負債および正味財産合計	10,710,891	0	4,883,715	15,594,606

正味財産増減計算書（2024年度）

2024年04月01日から 2025年03月31日まで

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取会費	8,569,000	8,847,000	-278,000
正会員受取会費	5,571,000	5,715,000	-144,000
準会員受取会費	76,000	96,000	-20,000
特別会員受取会費	2,680,000	2,640,000	40,000
過年度分受取会費	242,000	396,000	-154,000
事業収益	4,857,530	6,469,241	-1,611,711
公1:学術結果等を収集、編集、公表する事業 収益	4,354,500	4,783,400	-428,900
公2:講習会、シンポジウム、見学会開催事業 収益	503,030	1,685,841	-1,182,811
受取補助金等	0	439,000	-439,000
受取地方公共団体補助金	0	439,000	-439,000
受取寄附金	500,000	200,000	300,000
受取寄附金	0	0	0
指定正味財産からの振替額	500,000	200,000	300,000
雑収入	112,936	127,578	-14,642
雑収入	112,936	127,578	-14,642
経常収益計	14,039,466	16,082,819	-2,043,353
(2) 経常費用			
公益事業費	13,122,335	13,236,606	-114,272
給料手当	2,621,349	2,761,920	-140,571
臨時雇賃金	599,100	386,488	212,612
会議費	1,848,408	1,830,629	17,779
旅費交通費	1,342,859	1,292,328	50,531
通信運搬費	541,170	546,444	-5,274
減価償却費	106,450	39,853	66,597
消耗什器備品費	6,893	121,033	-114,140
消耗品費	1,001	6,617	-5,616
修繕費	0	16,200	-16,200
印刷製本費	2,707,976	3,122,257	-414,281
光熱水料費	70,162	63,494	6,668
賃借料	1,201,306	1,201,306	0
保険料	2,066	14,366	-12,300
諸謝金	185,976	216,044	-30,068
租税公課	0	53,384	-53,384
支払負担金	330,000	297,859	32,141
支払助成金	500,000	200,000	300,000
委託費	1,032,680	1,044,945	-12,265
支払手数料	24,939	21,440	3,499
その他事業費	266,102	323,587	-57,485
給料手当	145,631	153,440	-7,810
旅費交通費	38,300	45,499	-7,199
通信運搬費	3,536	6,024	-2,488
減価償却費	5,914	2,214	3,700
消耗品費	2,085	44,913	-42,828
修繕費	0	900	-900
光熱水料費	3,898	3,527	370
賃借料	66,739	66,739	0
支払手数料	0	330	-330
雑費	0	0	0

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
管理費	1,032,556	858,334	174,222
給料手当	145,631	153,440	-7,810
福利厚生費	30,521	24,536	5,985
臨時雇賃金	16,000	20,000	-4,000
会議費	63,450	56,179	7,271
旅費交通費	38,300	45,499	-7,199
通信運搬費	331,683	333,490	-1,807
減価償却費	5,914	2,214	3,700
消耗什器備品費	70,737	56,825	13,912
消耗品費	52,914	15,112	37,802
修繕費	0	900	-900
印刷製本費	0	49,500	-49,500
光熱水料費	3,898	3,527	370
賃借料	66,739	66,739	0
保険料	25,620	0	25,620
委託費	38,019	0	38,019
支払手数料	134,835	22,550	112,285
雑費	8,296	7,822	474
経常費用計	14,420,993	14,418,527	2,466
当期経常増減額	-381,527	1,664,292	-2,045,819
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	-381,527	1,664,292	-2,045,819
一般正味財産期首残高	10,460,028	8,795,736	1,664,292
一般正味財産期末残高	10,078,501	10,460,028	-381,527
II 指定正味財産増減の部			
受取寄附金	326,000	235,000	91,000
受取寄附金	326,000	235,000	91,000
一般正味財産への振替額	500,000	200,000	300,000
一般正味財産への振替額	500,000	200,000	300,000
当期指定正味財産増減額	-174,000	35,000	-209,000
指定正味財産期首残高	1,155,000	1,120,000	35,000
指定正味財産期末残高	981,000	1,155,000	-174,000
III 正味財産期末残高	11,059,501	11,615,028	-555,527

正味財産増減計算書 内訳表 (2024年度)
2024年04月01日から 2025年03月31日まで

(单位: 田)

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産の減価償却は、定率法を採用している。

(2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

当期末における基本財産及び特定資産の増加額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
小 計	0	0	0	0
特定資産				
特定寄附金				
特定寄附金 A	700,000	0	0	700,000
特定寄附金 B	455,000	326,000	500,000	281,000
細 計	1,155,000	326,000	500,000	981,000
特定費用準備資金				
特定費用準備資金 A	500,000	500,000	0	1,000,000
特定費用準備資金 B	900,000	0	900,000	0
特定費用準備資金 C	1,000,000	1,000,000	0	2,000,000
細 計	2,400,000	1,500,000	900,000	3,000,000
小 計	3,555,000	1,826,000	1,400,000	3,981,000
合 計	3,555,000	1,826,000	1,400,000	3,981,000

注) 特定寄附金 A : 調査・研究委員会活動費

特定寄附金 B : 地下水学振興基金（若手研究者の研究進化）

特定費用準備資金 A : 若手助成金準備資金

特定費用準備資金 B : 地域地下水情報データベースホームページ拡充積立資金

特定費用準備資金 C : 70周年事業準備資金

3. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	502,243	428,240	74,003
合 計	502,243	428,240	74,003

以上

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

基本財産および特定資産については、財務諸表に対する注記2.に記載のとおりである。

2. 引当金の明細

当期末において、引当金を計上していない。

以上

2024年度 財産目録

2025年03月31日 現在

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
【資産の部】			
I 流動資産			
1 現金預金			10,343,004
1) 現金	手元保管	運転資金として	522
2) 普通預金	ゆうちょ銀行 (法人口座) みずほ銀行 (法人口座)	運転資金として	4,764,404
	みずほ銀行 (小口口座)	運転資金として	4,867,907
2 仮払金	行事委員会会計 市民コミュニケーション委員会会計	2025年度委員会 運営費用仮払い 2025年度委員会 運営費用仮払い	710,171 300,000 100,000 200,000
3 未収金			0
4 前払金	フクダエステート 東京労働局中央労働基準監督署	事務局家賃(4月~8月分) 労働保険概算保険料(2023年度分)	596,599 550,000 46,599
流動資産合計			11,239,603
II 固定資産			
1 特定資産			3,981,000
1) 特定寄附金			981,000
特定寄附金A	みずほ銀行 (寄附金口座)	調査・研究委員会活動費	700,000
特定寄附金B	みずほ銀行 (寄附金口座)	地下水学振興基金 (若手研究者の研究進化)	281,000
2) 特定費用準備資金			3,000,000
特定費用準備資金A	みずほ銀行 (特費口座)	若手助成金準備資金	1,000,000
特定費用準備資金C	みずほ銀行 (特費口座)	70周年事業準備資金	2,000,000
2 その他の固定資産			374,003
1) 敷金	フクダエステート	事務局敷金	300,000
2) 什器備品	パソコン1:学会事務局 パソコン2:学会事務局 パソコン3:学会事務局 パソコン4:学会事務局	パソコン1~4:公益目的保有財産であり, 公1~公4, その他事業および管理事務に 使用	1 1 1 74,000
固定資産合計			4,355,003
資産合計			15,594,606
【負債の部】			
I 流動負債			
1 未払金			0
2 預り金			427,705
	編集委員会	学会誌62-2超過頁・カラー印刷代	235,400
	行事委員会	2025年度春季講演会 参加費	169,000
	事務局経費	労働保険料、所得税源泉徴収税	23,305
3 前受金	前受け会費	2025年度分会費	4,107,400
流動負債合計			4,535,105
II 固定負債			0
固定負債合計			0
負債合計			4,535,105
正味財産			11,059,501

2024 年度 監査報告書

2025 年 4 月 16 日

公益社団法人 日本地下水学会

代表理事 会長 杉田 文 殿

公益社団法人 日本地下水学会

監事 高坂 信章



監事 五藤 幸晴



私たち監事は、2024 年 4 月 1 日から 2025 年 3 月 31 日までの 公益社団法人 日本地下水学会 第 15 期事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果につき以下のとおり報告いたします。

1. 監査の方法及びその内容

監事は、理事及び事務局等と意思疎通を図り、情報の取集及び監査の環境整備に努めるとともに、理事会に出席し、理事及び事務局等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、事務局等において業務及び財産の状況を調査いたしました。

さらに、会計帳簿及びこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（財産目録、貸借対照表、正味財産増減計算書及び財産諸表に対する注記）及び附属明細書等について検討いたしました。

2. 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告及び附属明細書は、法令及び定款に従い、公益社団法人 日本地下水学会の業務運営の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類及びその附属明細書の監査結果

計算書類及び附属明細書は、公益社団法人 日本地下水学会の財産および損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

以上